



Innovation for Customers

2022 会社案内



新しい発想で お客様の価値創造に貢献します。

日東電工株式会社(Nitto)は1918年に、当時、第一次世界大戦により国外からの材料調達が困難となる中、電気機器に欠かせない絶縁材料の国産化を実現するという志のもと、東京大崎にて創業しました。

創業以降Nittoには多くの危機が押し寄せましたが、一つひとつの製品にNittoの持てる全てを注ぎ込み、顧客奉仕を追求することで、それらを乗り越え、現在のNittoグループの礎を築いてきました。

そして常にお客様とともに歩み続け、現在では、グループの基幹技術である粘着技術や塗工技術をベースに、エレクトロニクス業界や、自動車、住宅、インフラ、環境および医療関連などの領域で、さまざまな製品を提供しグローバルに事業を展開しています。

今、世の中では、新たな時代に向けて、社会課題がますます多様化・複雑化し、これまでにない速さで変化しています。このような中、Nittoグループは、社会課題の解決と経済価値の創造を両立し、人々のより快適な暮らしを実現していくことに挑戦し、世の中にとって必要とされる存在であり続けたいと考えています。

Nittoグループは、経営理念「新しい発想でお客様の価値創造に貢献します。」のもと、社会の変化をチャンスと捉え、驚きと感動を次々と生み出し、社会に認めていただける価値を継続的に創出しています。

日東電工株式会社
代表取締役 取締役社長 CEO COO

高崎秀雄





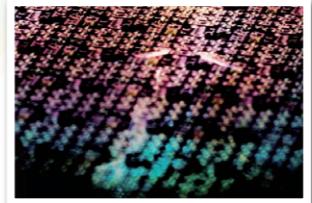
住宅・住宅設備

住機能の高度化、太陽電池、蓄電池、家電製品の統合管理化など、さまざまな要望に対応すべく、住宅材料の供給や部材化を行っています。



包装材料

梱包用テープ、はがした時に糊が残りにくい仮止めテープ、一度はがしたことがわかるセキュリティーテープなど、多様なテープを取り揃えています。



電子デバイス

半導体/電子部品製造プロセス材料、光デバイス封止材料、HDD周辺材料など、幅広い品揃えで製造工程や各部品に貢献しています。



社会インフラ

海水淡水化や排水再利用など、水資源保護のためのろ過膜の製造、新エネルギー分野においては、風力発電用材料の提供を行っています。



自動車・他輸送機器

軽量化、環境対策車のパワーモジュールの進化、安全・快適性を追求した電装化など、新たなニーズに新たな付加価値でお応えしています。



消費財・生活関連材

粘着技術や多孔化技術などを駆使し、暮らしを快適にする各種ハウスウェアや、オムツに代表される衛生用品用材料をお届けしています。



家電・電子機器

機器を汚染する不純物を殆ど含まない極薄シール材、ねじ固定に匹敵する強度を持つ両面テープなど、多様な用途に適した製品をお届けしています。



素 材

金属板・樹脂板・ガラス板などの素材加工の分野に、表面保護フィルムをはじめとした数多くの製品を提供しています。



医 療

核酸医薬品の原薬合成では世界のトップシェアを維持。粘着技術を応用した経皮吸収医薬品では長い経験に基づく確かな技術が高く評価されています。



自動車・他輸送機器

軽量化、環境対策車のパワーモジュールの進化、安全・快適性を追求した電装化など、新たなニーズに新たな付加価値でお応えしています。



ディスプレイ

ディスプレイ、タッチパネル用各種光学フィルム、粘着フィルムにおいて、高画質化、長寿命化、薄型軽量化などへのソリューションを提供しています。

あらゆるところで生活を支える

Nittoは、まだ誰も挑戦したことのない分野においても、少し先の未来に想いをはせながらチャレンジを続けています。

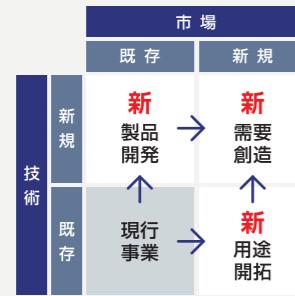
Nittoグループの強み

Nittoグループの企業文化の一つである顧客密着。それを基本とした行動指針を軸に企業活動を展開していくことが、私たちの強みであり、特徴です。

三新活動

新用途開拓と新製品開発に取り組むことで新しい需要を創造するNittoグループ独自のマーケティング活動「三新活動」

既存製品の「新」しい用途を開拓して、そこに新たな技術を加える。もしくは新しい技術を用いて「新」製品開発したうえでその用途を広げる。こうして「新」しい需要を創出する。—3つの「新」を重ねて進化し続けることが、50年以上にわたって繰り返されてきたNittoグループ独自のマーケティング活動「三新活動」の原理です。



コア・テクノロジー

4つの基幹技術を組み合わせ
お客様のニーズに合った製品を開発

Nittoグループのコア・テクノロジーは、創業以来培われてきた高分子合成技術と加工技術、そこから生み出された粘着、塗工、高分子機能制御、高分子分析・評価技術であり、これらを複合・発展させ、自動車・他輸送機器、住宅・住宅設備、社会インフラ、素材、家電・電子機器、ディスプレイ、電子デバイス、医療、包装材料、消費財などの幅広い事業領域へと展開してきました。



ニッチトップ戦略

自社に優位性があるニッチ市場で
独自の技術でトップシェアを目指す

成長(変化)するマーケットにおいて、グループ固有の技術を活かすことができ、かつ優位性を発揮できるニッチな分野へ経営資源を投下する、独自の集中・差別化戦略がニッチトップ戦略です。グローバルシェアNo.1を目指すのがグローバルニッチトップ™戦略、各國エリアの市場において、特有のニーズに応じた製品を投入してトップシェアを狙うのがエリアニッチトップ™戦略です。



NittoグループのR&D

Nittoグループでは、事業部R&DとコーポレートR&Dが一体となって、研究開発に取り組んでいます。コーポレートR&Dでは研究開発本部、戦略市場開発本部、核酸医薬開発本部、新規事業本部の4つの本部を軸とし、これらと技術知財戦略本部が密接に連携し、将来の事業とそれを支える技術を育成しています。

グローバルR&D体制

グローバルに研究開発拠点を配置し、各エリアの特徴を活かした現地主導のR&D活動を推進しています。幅広い知識や技術・手法を融合し、新しい価値の連鎖を生み出すことで、独自の技術、事業シーズを確実に形にしていくことを目指しています。



コーポレート
R&Dセンター
[日本]



Nitto
Innovation for Customers



Nitto Denko
Technical
[アメリカ サンディエゴ]



Nitto Denko
Asia Technical
[シンガポール]



Nitto
BioPharma
[アメリカ サンディエゴ]

研究開発と人財育成の融合施設「inovas(イノヴァス)」

2016年に開設したinovasは、研究開発機能だけでなく、顧客との共創のきっかけを探るイノベーション機能と人財育成機能を兼ね備えています。inovasという名称は「innovation」とラテン語で「新星」の意味をもつ「nova」の組み合わせからなり、イノベーションにより無数の新星(事業の軸)を生み出したいという思いが込められています。



企業文化

大切にすべきもの、判断基準を示す
価値観を明文化した
「The Nitto Way」



Nittoグループが目指す未来の姿を実現するために、グループ従業員が大切にすべきもの・判断基準を示す価値観を明文化したものが「The Nitto Way」です。グループの全従業員が「The Nitto Way」を理解し、安心・安全に生き生きと働くことで、Mission, Vision, The Nitto Wayの実現を目指します。

TOPICS

PlanetFlags™/HumanFlags™ (環境・人類貢献製品)認定スキームを制定

Nittoが生み出す製品・サービスの地球・人類への貢献を可視化し、中でも貢献度の高い製品をPlanetFlags™/HumanFlags™として認定することで、サステナビリティ重要課題にある「イノベーションによる価値共創」の具体化を加速させます。初年度となる2021年度では、5製品を認定致しました。 (2022年7月29日公開)



環境貢献製品
製品ライフサイクルのなかで、地球・宇宙の環境保全、環境改善に価値を提供する製品・サービスを認定



人類貢献製品
すべての人の健康・安心・平和な未来社会の生活に価値を提供する製品・サービスを認定

Nittoグループの技術革新

Nittoグループは1918年の創業より、技術の複合により
数多の製品を創り出し、時代の変化に臆することなく、
培った技術や製品を応用してさまざまな分野に事業を展開してきました。

Nittoグループのコア・テクノロジー

粘着技術

塗工技術

高分子機能制御技術

高分子分析・評価技術



住宅用防水気密テープ 建築塗装用マスキングテープ

施工用材料



精密回路付き薄膜金属ベース基板

回路材料



核酸医薬原薬受託製造 核酸合成用ビーズ

メディカル製品



光学用透明粘着シート 低VOC両面接着テープ

接合材料



ふつ素樹脂粘着テープ ふつ素樹脂多孔質膜

エンジニアリングプラスチックス製品



多層ラミネート材 電気絶縁用ビニルテープ

電気絶縁材料



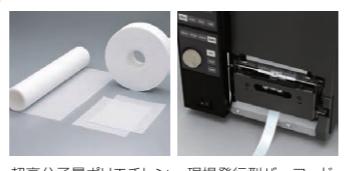
電子光学部材用表面保護材

光学プロセス材料



ポリイミド粘着テープ 熱はく離シート

電子部品・プロセス材料



超高分子量ポリエチレン 多孔質フィルム

一般プロセス材料



偏光板 透明導電性フィルム

光学材料



光半導体封止用 透明エポキシ樹脂 慎重ダイシングテープ一体型 ダイアタッチフィルム

半導体関連製品



レーザ加工用表面保護材 自動車用塗膜保護材

表面保護材料



STALOGY™ 3D3D

コンシューマ製品



発泡シール材 薄層クリーンフォーム

シーリング材料



極薄両面接着テープ

精密電子部品材料



海水淡水化用逆浸透膜

メンブレン製品



OPP粘着テープ テープ貼り機

包装システム製品

NittoグループのESG経営

Nittoグループは、地球環境、人類と社会をお客様と捉え、
持続可能な未来と幸福のためにチャレンジし続けます

Nittoグループは新たに「ESGを経営の中心に置く」方針を掲げ、ESG経営を加速させます。それを実践するためにサステナビリティ基本方針を制定しました。この基本方針に基づき、2022年5月には「Nittoグループカーボンニュートラル2050」を宣言、併せて「気候関連財務情報開示タスクフォース（TCFD）」提言への賛同を表明致しました。お客様の概念を直接の顧客から地球環境や人類・社会まで広げ、顧客の先まで意識することで、NittoらしくESG経営を推進します。



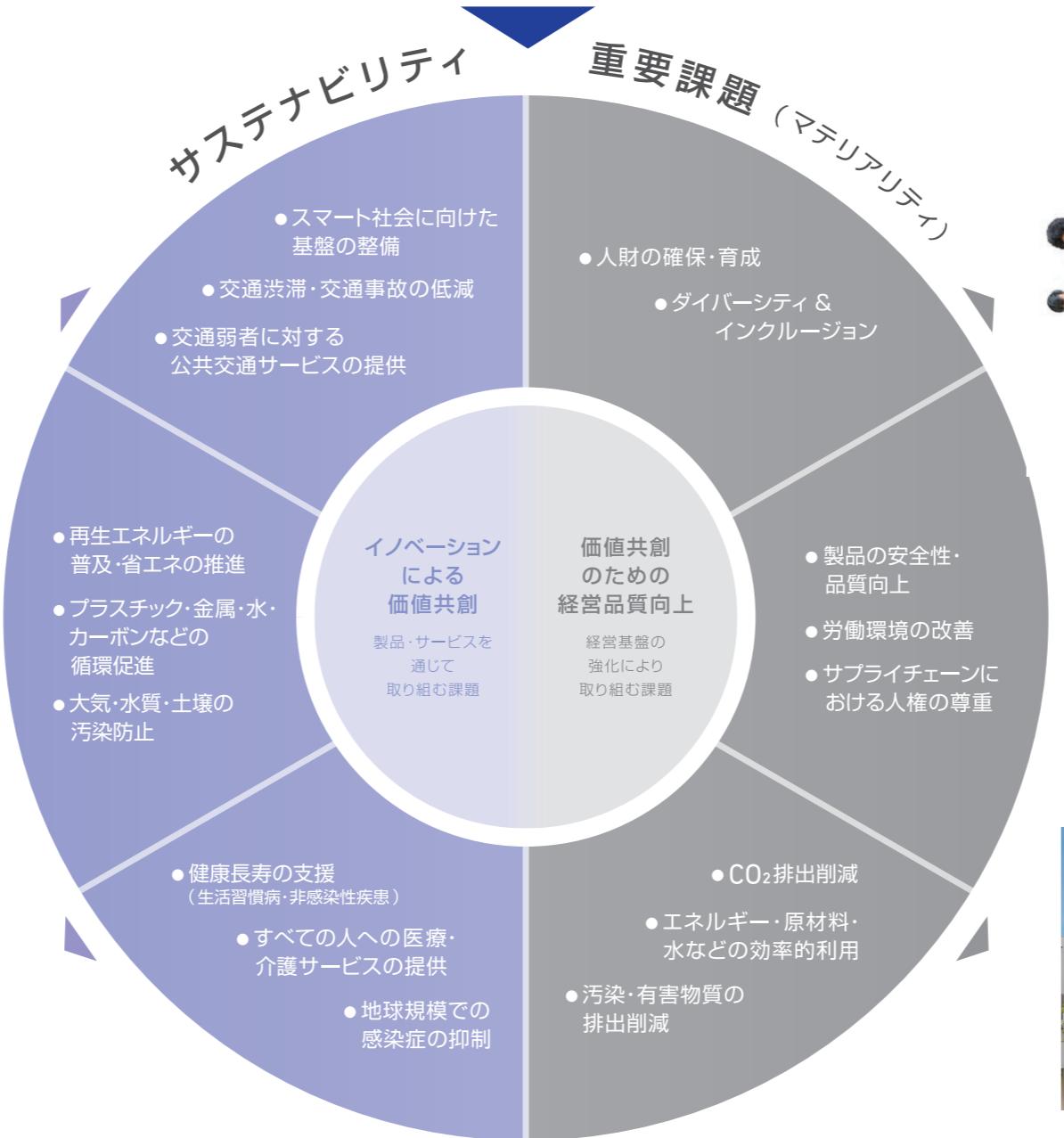
安心で利便性の高い生活



持続可能な循環型社会



健やかな暮らし



多様な人財が活躍できる風土



安全なモノづくり



環境にやさしいプロセス

Company Profile

会社概要

社名：日東电工株式会社
設立：1918年10月25日
本社：大阪市北区大深町4番20号
グランフロント大阪タワーA
資本金：267億円
東京証券取引所 プライム市場
株式略称＜日東電＞

決算期：3月
売上高（連結）：8,534億円（2022年3月期）
(単体)：5,174億円（2022年3月期）
従業員（連結）：28,438名
(単体)：6,501名

(2022年3月31日時点)

役員

代表取締役 取締役社長：高崎 秀雄
取締役 専務執行役員：三木 陽介
取締役 常務執行役員：伊勢山 恭弘
取締役（非常勤）：古瀬 洋一郎
取締役（非常勤）：八丁地 隆
取締役（非常勤）：福田 民郎
取締役（非常勤）：ウォン ライヨン
取締役（非常勤）：澤田 道
取締役（非常勤）：山田 泰謙
監査役（常勤）：神崎 正巳
監査役（常勤）：徳安 晋
監査役（非常勤）：寺西 正司
監査役（非常勤）：豊田 正和
監査役（非常勤）：白木 三秀

専務執行役員：大脇 泰人
常務執行役員：飯塚 幸宏
常務執行役員：高柳 敏彦
常務執行役員：Sam STRIJCKMANS
常務執行役員：藤岡 誠二
上席執行役員：土本 一喜
上席執行役員：右近 敦嗣
上席執行役員：李 培源
上席執行役員：佐藤 紀夫
上席執行役員：城 勝義
上席執行役員：赤木 達哉
上席執行役員：堀川 幸裕
上席執行役員：青木 信行

執行役員：明間 健二郎
執行役員：名畑 憲兼
執行役員：許 成逸
執行役員：高渕 秀郎
執行役員：林 康裕
執行役員：吹田 真悟
執行役員：寺田 善彦
執行役員：金川 仁紀
執行役員：杉野 洋一郎
執行役員：村上 奈穂

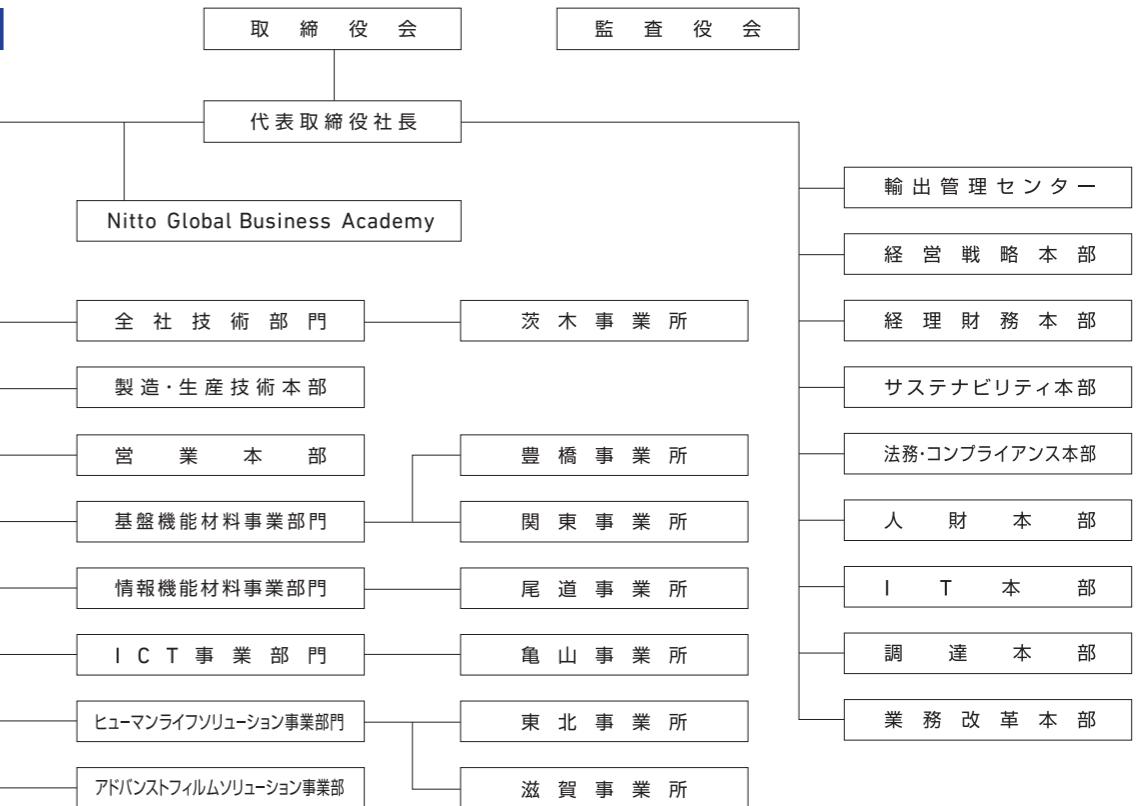
(2022年12月28日時点)

※ 取締役のうち古瀬洋一郎氏、八丁地隆氏、福田民郎氏、ウォン ライヨン氏、澤田道隆氏、山田泰謙氏は会社法第2条第15号に定める社外取締役です。
※ 監査役のうち寺西正司氏、豊田正和氏、白木三秀氏は会社法第2条第16号に定める社外監査役です。

連結業績



組織図



(2022年7月1日時点)

TOPICS

NittoはATPファイナルズの タイトルパートナーです

Nittoは男子プロテニスシーズンのクライマックスを飾るイベントである「Nitto ATPファイナルズ」のタイトルパートナーを2017年より務めています。現在ATPとのパートナーシップ契約を2025年まで延長し、新たにATPツアーのゴールドパートナーおよびオフィシャルアスレチックテープパートナーに就任し、協賛活動を通じてグローバル企業としてさらなる飛躍を遂げ、驚きと感動を次々と提供していきます。



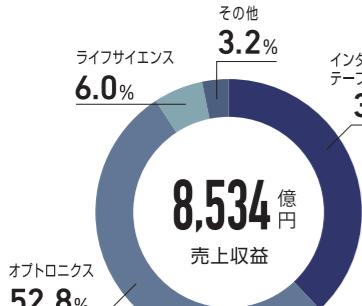
©Andrew Eichenholz/ATP Tour

Nittoグループのグローバル展開

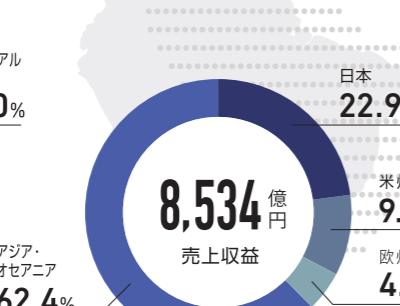
各拠点のNittoグループ従業員が一体となり
お客様の価値創造に貢献します。



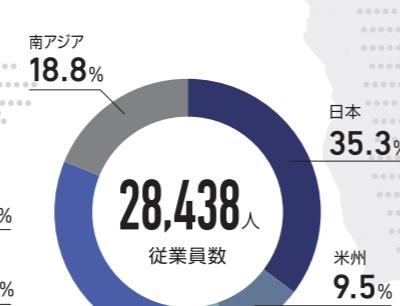
17社
米州



セグメント別 売上収益



エリア別 売上収益



エリア別 従業員比率

16社
欧州



欧州



28社
東アジア



東アジア

19社
日本



19社
南アジア



グループ会社詳細
https://www.nitto.com/jp/ja/about_us/corporate/group/

この冊子は、日東電工の特例子会社、日東電工ひまわり株式会社で印刷・製本しています。

※ 構成比率は、全社・消去を含まずに算出しております

米州

米州日東
日東オートモーティブ
日東電工アビシア
ハイドロノーティクス
キノベートライフサイエンス
日東アビシアファーマサービス
日東バイオファーマ
日東電工テクニカル
日東イノベーションズ
日東ベンドテクノロジーズ
日東アドバンストコンポーネンツジャクソン
日東電工オートモーティブ(メキシコ)
日東電工メキシコ
日東電工ラテンアメリカ 他

欧州

日東 EMEA
日東ベルギー
日東ベント
日東オートモーティブトルコ
日東電工イギリス
日昌ハンガリーブレシジョン
日東電エチコ
日東ドイツ
日東フランス
日東スカンジナビア
日東イタリア
日東ポーランド
日東ロシア
日東アドバンストフィルムグローナウ
日東アドバンストノンウーブンスカニア 他

東アジア

日東電工(中国)投資有限公司
日昌(大連保税区)國際貿易有限公司
日東電工(天津)有限公司
蘇州日東邁特科思電子有限公司
日東電工(上海松江)有限公司
上海日東光學有限公司
日東(中國)新材料有限公司
日東新能源(蘇州)有限公司
日東高薪材料(太倉)有限公司
東莞日昌精密電子有限公司
日東邁特科思科技(深圳)有限公司
日東電工(佛山)有限公司
深圳日東光學有限公司
日東電工(香港)有限公司
香港日昌有限公司
日東精密回路技術(深圳)有限公司
日東材料科技(成都)有限公司
台灣日東電工股份有限公司
台灣日東光學股份有限公司
台灣日東股份有限公司
韓國日東オプティカル株式会社
韓國日東電工株式会社
日東電工ニトムズ韓國株式会社 他

南アジア

日東電工シンガポール
日昌シンガポール
日東電工アジアテクニカルセンター
日昌ブレシジョン(タイランド)
日東マテックスタイランド
日東電工マテリアルタイランド
日東電工マテリアルズマレーシア
日昌ブレシジョンマレーシア
日東電工テープマテリアルズベトナム
日昌ブレシジョンベトナム
日東ベトナム
日東電工ベトナム
日東電工フィリピン
日昌ブレシジョンフィリピン
日東電工オーストラリア
日東マテリアルズインドネシア
日東電工インド
日東キャブティブ 他

Nittoグループ 99社
(2023年1月1日時点)

日東电工株式会社

〒530-0011

大阪市北区大深町4番20号 グランフロント大阪タワー A

<https://www.nitto.com/jp/ja/>



カタログコード：01000 2023年2月発行



1908 F50 ①②

2009 R10 NH

2109 R10

2302 R10